

1. 組織名

日本ビート糖業協会

2. 提出意見①

該当する交渉分野

物品市場アクセス

意見

てん菜を原料として製造されるてん菜糖は、差別化の難しい商品であり、輸入関税が撤廃され安価な砂糖が輸入されることによって、国内産糖と置き換わる恐れがあり、TPP交渉参加に断固反対である。

3. 提出意見②

該当する交渉分野

物品市場アクセス

意見

てん菜は北海道主要畑作物の約2割強を占め、寒冷地における輪作体系を構成する基幹作物となっている。

TPP参加により、てん菜の生産が打撃を受けた場合、北海道畑作の輪作体系は崩壊し、北海道畑作農業が壊滅する恐れがある。

また、てん菜、てん菜糖は、製糖企業のみならず輸送業者等の関連産業及び地域社会における雇用の場を提供しており、TPP参加は地域経済への大きな損失となる。

なお、砂糖は食料自給率に占める貢献度が大きく、国産砂糖が輸入品に置き換われれば、食料自給率目標の達成に大きく影響する。

【参考】 TPP交渉における交渉分野

物品市場アクセス	原産地規則	貿易円滑化	SPS(衛生植物検疫)	TBT(貿易の技術的障壁)	貿易救済	政府調達
知的財産	競争政策	越境サービス	商用関係者の移動	金融サービス	電気通信サービス	電子商取引
投資	環境	労働	制度的事項(法律的事項)	紛争解決	協力	分野横断的事項

※ 2つ以上意見を提出される場合は、「提出意見」の行をコピーの上、行を追加願います。